

プログラム様式

プログラム名	木って楽しいよ♪～体を使って感じよう～	
対象年齢	年長（5～6歳）	
メッセージ	人間と同じように木も一本一本違いがあることに気づこう。木は生き物を守ってくれている	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体感できること 木の感触（大きさ、色、手ざわりなど） 木の違い、種類 生き物の気持ち 	
参加者のめやす	幼児 35人	支援者 3人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
10分	<p>①自然に触れて探す ◎耳をすませる</p> <ul style="list-style-type: none"> 枝を使って見立てる 枝から木を見つける どんな枝があったか発表する 	<ul style="list-style-type: none"> 想像をふくらませながら、耳で自然を感じる。 友達とイメージをふくらませながら枝の大きさの違いに気づき伝え合う。
10分	<p>②木を囲む</p> <ul style="list-style-type: none"> 1人で木にだきついてみる 木の大きさを知る 木の数を知る <p>◎3グループにわかれ、木の本数をさそう1回 ◎全員で手をつないで、木を囲む（15本）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全身を使い木に触れながら、肌で木を感じる。 友達と意見を出し合いながら、協力して見つける。



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
8分	<p>③虫になりきってかくれんぼをする ◎2人組になってかくれる人（虫）、探す人（鳥）になりきる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 虫や鳥になりきることで、森の自然に興味を持てるようにする。
2分	<p>④まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの思いやつぶやきに共感する。 ○木も人もそれぞれに違いがあるから良さも違う。 ○木は、生き物を守っている。
<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆選んだ枝を持ち帰り、家での工作や遊びに広げる。 ◆園でやる時、木役を作り、木の気持ちを考えるようにする。 ◆木役に人に抱きつき、人それぞれの感触や暖かみを感じる。 ◆木だけではなく、遊具を囲むなど対象を工夫する。 ◆園では、虫・鳥鬼ごっこなどの遊びに発展させる。 		
<p>準備物・教材等</p>		

